



ニュースリリース 平成 24年 1月 27日

**<企画展> 「絹に遊ぶ 草木染・手織の技ー小林法子・西川待子作品からー」のご案内
～常陽史料館～**

常陽銀行（頭取 寺門 一義）は、このたび、常陽史料館（館長 館野 孝男）において企画展「絹に遊ぶ 草木染・手織の技ー小林法子・西川待子作品からー」を開催いたします。

草木染は植物などの天然の素材を煮出して染料にする手法で、古くから世界各地で行われてきました。化学染料が発達した現代でも、深く澄んだ色合いや、同じ素材を用いても季節などのさまざまな条件によって染まる色が異なる繊細さが、特に日本で愛され続けています。

一方、手織の魅力はその風合いにあります。一回一回緯糸よこいとを通して打ち込んでいく力の加減がこちよい柔らかさとふくらみを生み出すものです。

藝文学苑「織りもの教室」の講師として手織の魅力を広めている笠間市在住の染織家・小林法子さんと西川待子さんは「草木染で染められた絹糸の美しさに強く惹かれる」と語り、天然染料が醸し出す透明感にこだわり、新たな表現方法を模索し続けています。

自然から引き出された色で染めた絹は底光りするような輝きを放つといわれていますが、本展では、その光沢ある様々な色が互いを引き立てあう着物などの作品を通じて、草木染と手織の魅力を紹介いたします。

つきましては、多くの皆さまにご覧いただけますようご高配を賜りたくご案内申し上げます。

- 会 期：1月31日（火） ～ 3月25日（日）
- 休 館 日：毎週月曜日
- 開館時間：10：00～17：45
- 会 場：常陽史料館 アートスポット（入場無料）